

平成30年度予算審査からの
意見・提言

福知山市議会
平成30年5月18日

福 議 発 第 1 3 1 号

平成30年5月18日

福知山市長 大橋 一夫 様

福 知 山 市 議 会

議 長 大 谷 洋 介

予 算 審 査 委 員 会

委 員 長 桐 村 一 彦

平成30年度予算審査からの意見・提言について

予算審査委員会では、平成30年度予算審査に関連する市政の重要事項について、平成30年3月23日に自由討議を行った。

その際に各委員から出された意見等について、「平成30年度予算審査からの意見・提言」として取りまとめた。

この意見・提言について、今後の行政運営や予算執行の参考とされたい。

平成30年度予算審査からの意見・提言

1 「市民主体のまちづくりの推進について」

- ①市民が主体となって安全安心で元気な地域づくりを進めていくことは、重要で喫緊の課題である。そのためには、地域づくり組織の設立に対する地域に寄り添う伴走型の支援や、その活動に必要な財源の確保を検討されたい。
- ②自治基本条例の制定により、住民自治組織の位置づけについて整理がされた。今後は、自治会や行政との役割分担を明確にしつつ、それぞれの地域の実情にあった組織づくりについて組織の継続性や人材確保に配慮しながら検討されたい。

2 「指定管理制度における債務負担限度額と指定管理料の算出過程について」

- ①指定管理料の考え方については、議会からの提言が反映されたガイドラインにより改善された点もあるが、債務負担行為限度額と各年度の指定管理料が近似値であることや、指定管理者のモチベーションの向上につながるしくみづくりについて今後も検討をされたい。また、積算能力の向上のため経営分野の専門家の参画を検討されたい。
- ②収益性や地元との関わりなどそれぞれの施設の特性に応じた施設管理のあり方を研究し、必要に応じて委託方式や普通財産への移行の可能性も含めて検討されたい。

3 「子どもの貧困対策について」

- ①本市においても広がっている子どもの貧困の実態をリアルに把握されたい。
- ②保育士の処遇改善や、放課後児童クラブのサービス水準を安定的に維持するとともに、経済的な理由によりサービスを利用できない子どもがないように、ひとりひとりに寄り添った支援を図られたい。

4 「中心市街地活性化基本計画推進事業ポッポランドのあり方について」

- ①ポッポランドは、3月末に休館となったが、議会としても早期再開を求める請願を採択したところである。「鉄道のまち」を標榜する本市にとって大切な施設であることを認識のうえ、新たな発想により広い視野で候補地を調査するなど、全庁挙げて今後のあり方を検討されたい。
- ②検討にあたっては、持続可能な運営主体の確保、運営経費の財政負担、関係団体との連携などの諸課題に配慮されたい。